

授業科目

卒業研究計画

担当教員名 臨床技術学科全教員	対象学年	3	対象学科	臨床
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	◎	◎

授業の概要

下記を卒業研究ゼミにて指導する。

1. 研究の立案までの過程
2. 研究参加者の権利の保護について
3. 研究法の様式について。
4. 基本統計等結論の導出に必要なステップについて
5. 研究計画の進め方について

授業の目的

臨床技術者がさらに臨床技術学を発展させて行くためには、科学的手順に基づいた研究法を理解することが必要になる。卒業研究計画では、様々な科学的研究方法について学習するとともに卒業研究の計画を作成する。

学習目標

1. 研究の立案までの過程を説明できる。
2. 研究参加者の権利の保護について概説できる。
3. 研究法の様式について説明できる。
4. 基本統計等結論の導出に必要なステップについて説明できる。
5. 研究計画について説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考
1	研究立案過程の概論および研究参加者への倫理的配慮	講義
2	実験的研究法	講義・演習
3	症例研究法	講義・演習
4	社会調査研究法	講義・演習
5	疫学的研究法	講義・演習
6	基本統計 1	講義・演習
7	基本統計 2	講義・演習
8	研究計画の発表	講義・演習

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

卒業研究計画報告にて評価する。

履修上の留意点

研究手技の習熟には十分時間をかけ、収集するデータに信頼をおけるようにする。

オフィスアワー・連絡先

初回で各教員から連絡します。